

市長就任のごあいさつ

「住みたいまち潮来」の実現に向けて

このたび、多くの市民の皆様の支援を賜り、引き続き市政の舵取り役を担わせていただくこととなりました。あらためて、責任の重さに身が引き締まる思いです。

一期目の成果を礎とし、「住みたいまち潮来」の実現に向け、これから10年、20年先を見据えた市政運営に取り組み所存です。

さて、9月には「いきいき茨城ゆめ国体」の開催を控えております。本市では、オープンウォータースイミング、トライアスロン、ボートと水辺を活かした3競技が開催され、選手、監督、関係者、応援に訪れるお客様をお迎えするため、現在、市を挙げて準備を進めています。国体の成功に向け、市民、ボランティア、各種団体、企業の皆様のお力を

借り、官民一体となつて、取り組んでいきます。

また、本年4月入学の新一年生からランドセルのプレゼントを始めます。さらに、学校給食の内容充実を進めるとともに、通学路の安全を確保し、子どもたちが安心して楽しく過ごせる学校生活を実現します。

未来を創る子どもたちの健全な成長のため、公立認定こども園の整備、児童公園への遊具設置等を進め、子育てしやすいまちを目指します。

産業振興の面では、水辺環境を活かした「日本一の水路のまち」の実現を目指すための施策を展開してまいります。4月に竣工する津軽河岸あと広場、前川拡幅等により、水辺を活かした観光振興の活性化を図り

ます。

水郷潮来バスターミナルについても、駐車場の拡張を行うほか、過日、「重点道の駅」に認定された道の駅したこと一体的に整備を進め、利便性を向上します。

皆様が安心して、生活をしていくためには、地域コミュニティのきずなが大切です。現行のコミュニティ助成制度に加え、市職員も地域を支援、一人でも多くの方が、町内会に加入いただけるよう取り組みます。

今後も、「住みたいまち潮来」の実現に向け、市民の皆様と対話を重ね、まちづくりを進めてまいりますので、これまでと変わらぬご指導とご支援をお願いいたします。

潮来市長 原浩道



第2期 原 浩道 市長
潮来市政スタート